

川崎区区民会議だより

発行：川崎区役所総務企画課
〒210-8577
川崎区東田町8番地
電話：201-3267
FAX：201-3209

No.1

第4回川崎区区民会議 課題解決の実行計画を作成

第4回川崎区区民会議が開催されました。これまでの審議を受けて課題解決に向けた取り組みの実行計画（案）について検討しました。



第4回区民会議が開催されました。1月に開催された各専門部会の審議結果を部会長が報告し、それに対して各委員が意見や提案をしました。

地域の課題解決に向けて区民、区民と行政の協働、行政の「どの主体が」「いつまでに」「どのような」取り組みをするのかをまとめた実行計画（案）の検討をしました。（2、3ページ参照）

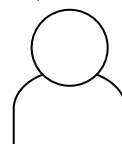
委員が実際にまちを歩いて地域課題の現状を把握するために、2月16日（金）に実施した「まち歩き」の報告も行いました。（4ページ参照）

日時	平成19年3月12日（月） 午後6時半から
場所	川崎区役所7階会議室
出席者	委員16人、参与4人
傍聴者	9人
議題	<ul style="list-style-type: none"> （1）区のイメージアップについて （2）次世代を担う子どもの安全・安心を中心とした地域子育て支援について （3）川崎区区民会議中間報告書の提出について （4）その他

今後の取り組み

- **実行計画を作成**
 - ・各部会が作成した実行計画（案）に各委員の意見や提案を加えた実行計画を作成します
- **地域課題解決に向けて取り組みを始めます**
 - ・実行計画に基づき、各委員が地域課題の解決に向けた取り組みを実施します。
- **中間報告書を提出**
 - ・平成18年度の川崎区区民会議の活動をまとめた中間報告書を川崎区長に提出します

各委員それぞれの得意分野で汗をかいていきたい。



区のイメージアップ

「アメリカンフットボールワールドカップ2007川崎大会」契機に、おもてなしの心を持ってマナーアップや身近な環境整備に取り組む

実施計画概要

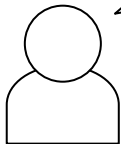
<区民と行政の協働>

- まちを花で飾る → 川崎駅から川崎球場までの導線を中心に花を飾る
- わかりやすいサインの新設 → 川崎駅から川崎球場の間の各所に公共施設などを案内するサインを設置する
- 川崎駅周辺の公共看板の見直し → 現在設置されている公共看板などを見直し、効果的で景観に配慮した公共看板を設置する
- 「音楽のまち・かわさき」のPR → 川崎駅周辺と富士見公園周辺で「いつでも誰でもコンサート」を実施する

<区民>

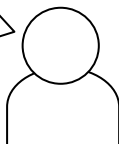
- マナー啓発 → 自転車の放置や路上喫煙などなくし、きれいなまちを保つように各地域でよびかける
- マナー実践 → マナーを守り清潔で安全な歩行空間を維持する
- オープンカフェの実施 → 市役所通りや国道15号などの歩道で試験的にオープンカフェを実施する

委員の主な意見（要約）

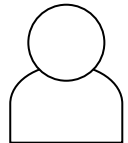


7月に実施される「社会を明るくする運動」とタイアップして実施したらどうか。

花は種から育てた方が、その花に愛着がわくと思う。



わかりやすいサインの設置に加え、区民一人ひとりがおもてなしの心を持って案内をすればイメージアップになると思う。



「まちを花で飾る」取り組みは国体のときにも実施したが、継続できなかった。区民と行政の協働で管理体制をつくり、継続的に実施したいと思う。

次世代を担う子どもの安全・安心を中心とした地域子育て支援

地域みんなの目で子どもを守るため、区内外で取り組まれている子どもの安全を確保する先進的な取り組みを区内に広めていく

実施計画概要

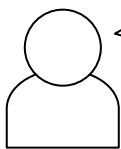
<区民と行政の協働>

- 地域見守り看板の設置 → 登下校時間に合わせて外の用事をしながら子どもを見守ることを呼びかける「地域見守り看板」を設置する
- 「安全・安心推進の日」の設定 → 毎月特定の日を「安全・安心推進の日」と定めて重点的に活動する
- 青色回転灯装着車パトロールの実施 → 青色回転灯装着車などを利用した地域防犯パトロールを実施する

<区民>

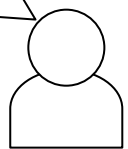
- 「ながら」見守り活動の実施 → 買い物、犬の散歩、草花の手入れなど、外の用事をしながら子どもの安全を見守る
- 商店街見守り放送の実施 → 各地域の商店街で子どもの安全確保を呼びかける放送をする
- 家庭、学校、地域の連携の強化 → 子どもの安全・安心の環境整備や地域連絡会議の設置、連絡網の整備などをする
- 日頃の防犯体制の強化 → 各地域の実情に応じた見守り活動や声掛け運動を実施する

委員の主な意見（要約）



特定の期間だけ実施することではないの、継続的に取り組まなければならない。

商店街見守り放送を実施し、良い成果が挙げられている地域がある。地域によっては放送時間帯を考慮しなければならない場合もあるので、地域の実情に応じて実施すれば良いと思う。



見守り放送は行政が実施した方が良いと思う。それは、行政が子どもの見守りに取り組んでいることが地域に周知でき、区民の協力が得やすいからである。



既に実施している取り組みを継続できるように、区民会議もそれを支援していきたいと思う。

「まち歩き」を実施しました

市役所通り

◎委員の主な意見（要約）

- ・駐輪場係員の人数が少なく、市役所通り全体に対応するのは難しいと思う
- ・バス停のベンチやイスも景観を悪くしている



駐輪場係員から現状を聞く

日時 平成19年2月16日（金）
午前9時半から11時
出席者 委員10人、事務局10人

たちばな通り

◎委員の主な意見（要約）

- ・店舗の看板などが歩道いっぱいにはみ出していて、歩行者が歩道を歩けない



店舗の看板などが歩道に置かれている



ダイス前



放置自転車撤去作業後のまちなきれいな様子を視察。



銀柳街

◎委員の主な意見（要約）

- ・はみ出し陳列は来店客にとっては商品が見やすいが、景観上はよくない



チネチッタ商店街



チネチッタ通り周辺は駐輪場を整備しているため、放置自転車がほとんどない。

まち歩き終了後に「アメフト観戦ガイド出前講座」を受講しました。

